

## 「Nursing now in IBARAKI ～看護の心をみんなの心に～」開催あいさつ

「Nursing now in IBARAKI ～看護の心をみんなの心に～」の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

さて、看護職への関心を深め、地位を向上することを目的とした「Nursing Now キャンペーン」をナイチンゲールの生誕 200 年を機に、世界各国で 2021 年 6 月まで展開してまいりました。茨城県看護協会も毎年、ナイチンゲール生誕日の 5 月 12 日に「看護の日」のイベントとして「いばらき看護の祭典」を開催しております。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンライン型イベントとして「Nursing now in IBARAKI ～看護の心をみんなの心に～」を開催することとし、4 月から準備を重ねて参りました。

本企画においては、若い世代の看護職への関心向上に向けて、高校生、看護学生、現役看護職を囲んでのオンライン座談会を開催し、看護学生生活、看護職になってのやりがい等を語っていただき、これから「看護への道」へ進むための参考になるよう YouTube にて配信するようにしています。

また、気軽に「看護」にふれていただけるようナースクイズを行います。正解者の中から抽選で Nursing now ハローキティオリジナルTシャツのプレゼントなど楽しい企画となっておりますので、ぜひ参加をお願いします。

最後に、このコロナ禍において、医療の最前線で懸命に県民の命を守り続けている看護職の皆様への感謝の思いを、県内ゆかりの著名人からの応援ビデオメッセージや「Nursing now 元気の歌」ダンスでエールをお伝えしている内容もございます。

著名な皆様からの応援に、ご覧になられた皆様はきっと元気になることでしょう。

この「Nursing now in IBARAKI ～看護の心をみんなの心に～」を一つの契機とし、県民の皆様の看護への関心と理解がさらに深まることを期待するとともに、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈りして、私のあいさつといたします。

Nursing now in IBARAKI  
実行委員長 山口 忍